



公益財団法人愛知県文化振興事業団

2023年10月21日(土)
愛知県芸術劇場
(公益財団法人愛知県文化振興事業団)
広報・マーケティンググループ
☎ 052-955-5506

<Press Release>

報道各位

新国立劇場バレエ団が愛知県芸術劇場に**初登場** 新国立劇場バレエ団公演『ドン・キホーテ』



撮影:鹿摩隆司

新国立劇場バレエ団公演『ドン・キホーテ』を11月3日(金・祝)・4日(土)に愛知県芸術劇場大ホールで開催します。新国立劇場バレエ団は、日本で唯一の国立劇場付きのバレエ・カンパニーで、日本を代表するダンサーたちが所属するバレエ団です。吉田都舞踊芸術監督のもと、古典の名作から現代振付家の作品、新国立劇場オリジナル作品まで多岐にわたり創作と上演を行っています。

今回の演目は、17世紀に発表されたスペイン文学の傑作「ドン・キホーテ」(ミゲル・デ・セルバンテス著)をもとに創られた古典バレエです。闘牛士と街の女性たちによる民族舞踊、定評ある美しいコール・ド・バレエ(群舞)、主役である街の人気者キトリとバジルのグラン・パ・ド・ドゥ(主役二人の踊り)など、バラエティに富んだ踊りの数々を堪能できる人気演目です。プリンシパル・ダンサー(主役級)には愛知出身の米沢唯をはじめ、昨年にプリンシパルに昇格し、今後の活躍が期待される木村優里らが出演します。

また、1日(水)には世界国有数のカンパニーが舞台裏を発信するバレエの祭典「ワールド・バレエ・デー 2023」において、クラスレッスンのライブ映像配信や、4日(土)にはチケット購入の方を対象にしたクラスレッスンの見学会などの関連イベントも開催します。普段は見ることでできないプロのダンサーたちの稽古の様子をご覧ください。

お問合せ

愛知県芸術劇場(公益財団法人愛知県文化振興事業団)
広報・マーケティンググループ(武石) 企画制作グループ(唐津)
〒461-8525 名古屋市東区東桜 1-13-2 Tel 052-955-5506 Fax 052-971-5541
E-mail: pr@aaf.or.jp
WEB: <https://www-stage.aac.pref.aichi.jp/event/detail/000987.html>



ものがたり

ドン・キホーテは農夫サンチョ・パンサを従えて冒険を求めて諸国を遍歴する旅に出る。活気あふれる港町バルセロナ。宿屋の看板娘キトリの恋人は床屋のバジルだが、キトリの父ロレンツォは娘を金持ちの貴族ガマーシュに嫁がせようと考えている。広場で人々が陽気に騒いでいるところに、ドン・キホーテとサンチョ・パンサが登場、ドン・キホーテは、キトリを自分の理想の女性であるドゥルシネア姫だと信じ込む。しかし彼女は騒ぎの間にバジルと一緒に町外れの居酒屋に隠れてしまう。追ってきたロレンツォたちは二人を見つける。キトリにガマーシュとの婚約を無理強いしようとするロレンツォに、バジルは「キトリと結婚できないのなら自殺する」と狂言自殺を図る。義憤にかられたドン・キホーテは、ロレンツォに槍を突きつけて、バジルの最期の願いであるキトリとの結婚を認めるように迫る。ロレンツォがしぶしぶ了解すると、死んだふりをしていたバジルは飛び起きて、キトリと喜び合うのだった。

ドン・キホーテとサンチョ・パンサは森の中をさまよっている。ドン・キホーテは風車を巨人と見誤って突撃するが、回り始めた風車の羽根に引っかかり、地面にたたきつけられ気を失う。夢の中でドン・キホーテはドゥルシネア姫（キトリ）と出会う。一方、サンチョは狩りを楽しんでいた公爵夫妻に会い、気を失っている主人を助けてくれるように頼み込み、公爵たちはドン・キホーテを自分の館に招くことにする。公爵夫妻はサンチョ・パンサからキトリとバジルの恋物語を聞き、館で二人の結婚式をあげるよう取りはからう。結婚を祝って華やかな宴が繰り広げられ、キトリとバジルも喜びに満ちた踊りを披露する。



撮影: 鹿摩隆司



関連イベント 1

ワールド・バレエ・デー2023 にてクラスレッスンのライブ配信

11月1日(水)に開催する世界各国有数のカンパニーが舞台裏を発信するバレエの祭典「ワールド・バレエ・デー2023」に新国立劇場バレエ団が参加します。愛知県芸術劇場のリハーサル室から、クラスレッスンの様子を新国立劇場 YouTube およびバレエ団 Facebook にて配信予定です。

配信時間 | 2023年11月 1日(水)11:40~13:00(80分間)

見逃し配信 | 2023年11月30日(木)23:59まで

視聴方法 | 新国立劇場 YouTube、新国立劇場バレエ団 Facebook

※配信ページが作成され次第、[新国立劇場バレエ団のウェブサイト](#)にてお知らせします

予定されている配信内容 | クラスレッスン、新国立劇場が2023年4月に世界初演したウィル・タケット版『マクベス』紹介映像ほか

※本動画につきまして、無断複製はお断りいたします。

※配信内容は変更の可能性もございますので予めご了承ください。

関連イベント 2

新国立劇場バレエ団『ドン・キホーテ』愛知公演関連企画 新国立劇場バレエ団クラスレッスン見学会



撮影:鹿摩隆司

『ドン・キホーテ』に出演する一部のダンサーによる、公演直前に舞台上で行われるクラスレッスンの見学会を開催します。愛知公演のチケット(11/3・4いずれも可)をお持ちの方であればどなたでもご見学いただけます。

日時 | 2023年11月4日(土)10:45-12:00(予定)[開場 10:30]

会場 | 愛知県芸術劇場 大ホール ※見学は2階席指定エリア(自由席)

対象 | 新国立劇場バレエ団『ドン・キホーテ』愛知公演(11/3・4いずれも可)のチケットをお持ちの方

定員 | 先着200名(事前予約不要)

料金 | 無料

注意事項 | ※写真撮影・録画等はお断りいたします。

愛知公演に寄せて吉田都芸術監督よりメッセージ



©Tamaki Yoshida

今回の『ドン・キホーテ』は、モスクワのポリショイ・バレエで活躍し、芸術監督も務めた A.ファジェーチェフ氏の改定振付によるものです。彼によると、この作品はクラシックの粋を集めた舞踊芸術の華麗な祭典であり、プティパのバレエ作品の中でも最も「モスクワらしい」作品だそうです。それは、モスクワ派のバレエとポリショイのダンサーに特有の、屈託のない大らかさ、遊びの感覚、即興的な自由がこの作品には溢れているからです。皆様には「モスクワらしさ」とともに、テクニックが詰まったグラン・パ・ド・ドゥ、端正な群舞、そして陽気なスペイン舞踊と、見どころたっぷりの古典バレエの世界を楽しんでいただきたいと思っております。

このたび、愛知県芸術劇場にて『ドン・キホーテ』を皆様にお届けできますことをとても光栄に存じます。新国立劇場バレエ団が公演させていただくのは初めてとなりますが、私は以前踊らせていただいた時の、美しい馬蹄型の客席が非常に印象に残っており、再び訪れることができますことを楽しみにしております。セントラル愛知交響楽団の音楽とともに、踊り、衣裳、舞台美術、照明、演出が織りなす総合芸術であるバレエの魅力存分に味わっていただけますと幸いです。

11月、皆様にお会いできますことを新国立劇場バレエ団一同、心待ちにしております。

舞踊芸術監督
吉田 都



撮影:鹿摩隆司

公演情報

公演名 | 新国立劇場バレエ団公演『ドン・キホーテ』

日時 | 2023年11月3日(金・祝)・4日(土)各日14:00

※開場は開演の45分前※上演時間:約2時間45分(休憩含む)

会場 | 愛知県芸術劇場大ホール

入場料金 | 全席指定

プレミアムシート 22,000円(11/3は売切)S席 16,000円

A席 12,000円 B席 9,000円 C席 6,000円(U25 3,000円)

D席 4,000円(U25 2,000円)

※開場後のご入場はお待ちいただく場合があります。※車椅子席は劇場事務局

(☎052-211-7552/contact@aaf.or.jp)にて取扱い。

※一部のお座席で舞台が見えにくい場合がございます。

※U25は公演日に25歳以下対象(要証明書)。

※やむを得ない事情により、内容・出演者等が変更する場合があります。

※3歳以下入場不可。3日(金・祝)のみ託児サービスあり(有料・要予約10月27日(金)〆切)

託児のお申込み:オフィス・パレット(株)☎0120-353-528

(携帯からは052-562-5005)月~金 9:00~17:00、土 9:00~12:00(日・祝日は休業)

販売日時 | 販売中

販売場所 | ○愛知県芸術劇場オンラインチケットサービス

<https://www-stage.aac.pref.aichi.jp/event/>

○愛知芸術文化センタープレイガイド(地下2階)☎052-972-0430

平日 10:00~19:00、土日祝休日 10:00~18:00(月曜定休/祝休日の場合は翌平日)ほか

主催 | 愛知県芸術劇場

助成 | 文化庁文化芸術振興費補助金 劇場・音楽堂等活性化・ネットワーク強化事業(地域の中核劇場・音楽堂等活性化)|独立行政法人日本芸術文化振興会